



ホールプロデューサー 石田泰尚が贈る「年末感謝祭」 2025年は12月30・31日の2日間で開催。テーマは“燃える感謝”！

今や横浜みなとみらいホールの年末の風物詩となった、「石田組 年末感謝祭」。
2025年4月より「横浜みなとみらいホール プロデューサー 2025-2027」を務める
ヴァイオリニスト・石田泰尚と石田組組員によるアツイステージをお贈りします。
R.シュトラウスが遺した傑作《メタモルフォーゼン》のほか、ロックやポップス
作品を交えた石田組らしいプログラムを、総勢 23 名の重厚感あるアンサンブルで
演奏します。さらに「年末感謝祭」だけの特別企画も。30日公演では、未来のヴァ
イオリニストが集まる「石田組ジュニア」との共演や、今年、石田と石田組組員が
指導にあたった横浜市内の中学・高校の弦楽部とのプレコンサートを開催。また、
31日公演では石田組レパートリーの編曲でお馴染み、松岡あさひ作曲による石田組
のための新曲を世界初演します。

ホールプロデューサーに就任しさらに活躍の場を広げる石田と、信頼する組員に
よる年末の横浜だけのスペシャルステージにご期待ください！



©蓮見徹

■公演概要

名称	石田組 年末感謝祭 2025
会場	横浜みなとみらいホール 大ホール
日時	2025年12月30日(火)、12月31日(水) 両日とも14:00開演(13:00開場)
出演者	石田組、石田組ジュニア※30日、「石田泰尚の弦楽合奏部応援プロジェクト」メンバー※30日
曲目	ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ R. シュトラウス：メタモルフォーゼン クイーン(松岡あさひ編曲)：ボーン・トゥ・ラブ・ユー (石田組ジュニアとの共演)※30日のみ 松岡あさひ：新曲(横浜みなとみらいホール委嘱作品：初演) ※31日のみ 水野良樹(いきものがかり)(松岡あさひ編曲)：ありがとう ディープ・パープル(近藤和明編曲)紫の炎 ほか ★30日公演の開場中(13:20～13:30)に「石田泰尚の弦楽合奏部応援プロジェクト」参加校生徒と 石田組メンバーによるプレ公演を開催。(曲目…ホルスト：セントポール組曲より)
料金	全席指定S席(1・2階正面席)：6,500円、A席(2階バルコニー席・P席・3階席)：5,500円 大学生 各席種：3,000円、高校生以下 各席種：2,000円 65歳以上・障がい者手帳をお持ちの方 S席：6,100円、A席：5,200円
予約	横浜市民先行9月16日(火)／インターネット先行9月23日(火祝)／一般発売9月27日(土)
申込	横浜みなとみらいホールチケットセンター ☎045(682)2000 (電話10:00-17:00／窓口11:00-19:00 ※2025年10月1日より11:00～18:00※休館日・保守点検日除く)
主催	横浜みなとみらいホール(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

※本公演の取材・情報掲載をお願い申し上げます。情報掲載の際はお手数ですが事前にご一報ください。

このプレスリリースに関するお問合せ *本日は17:15まで在席しております。

横浜みなとみらいホール (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6 ☎代表：045(682)2020(9:00-18:00)／広報直通：045(682)2025 pr_mmh@yaf.or.jp

広報担当：藤井聡子、飯島玲名、松本 董 事業担当：中村康裕

本公演の注目ポイント

1. 2025 年は総勢 23 名の組員とともに“燃える感謝”がテーマのプログラムを！

ヴァイオリニスト・石田泰尚率いる「石田組」は 2014 年に横浜みなとみらいホールで旗揚げ公演を開催。2024 年には日本武道館公演を開催するなど、今や全国区で活躍する弦楽アンサンブルです。2022 年からは毎年「年末感謝祭」を当ホールで開催し、横浜みなとみらいホールの年末の風物詩となりました。

4 回目となる「年末感謝祭」のテーマは“燃える感謝”。《紫の炎》《炎のランナー》など、石田組ならではのロックやポップス作品を交えたプログラムをお届けします。注目は R.シュトラウスの傑作《メタモルフォーゼン—23 の独奏弦楽器のための》。今年は 23 名の組員が集結し、重厚感溢れる弦楽アンサンブルをお贈りします。



「石田組 年末感謝祭 2024」の様子 ©藤本史昭

2. 年末感謝祭だけの特別企画。新曲披露に若きヴァイオリニストとの共演も。

●松岡あさひによる新曲を世界初演！

石田組の多彩なレパートリーの編曲を手掛ける作曲家・松岡あさひに、新作を委嘱。31 日公演にて世界初演します。石田組旗揚げの地から生まれる新たな作品にご期待ください。

●未来を担う若い才能との共演

30 日公演では、当ホールと横浜市内の NPO 法人「ハマの JACK」が共同して実施することも対象のコンチェルト・ソリスト・オーディション企画と連動し、今年度の入賞者 9 名が「石田組ジュニア」として《銀河鉄道 999》《ボーン・トゥ・ラブ・ユー》の 2 曲で共演します。

さらに、今年 4 月より当ホールプロデューサーに就任した石田が、プロデュース事業の一環で取り組む「弦楽合奏部応援プロジェクト」との連動企画も。本プロジェクトに参加した横浜市立南高等学校・附属中学校、金沢中学校、桜丘高等学校の弦楽部メンバーが開演前のプレ公演で石田組と共演。6・7 月の訪問指導と、11 月の合同練習を経て、ホルストの《セントポール組曲》の演奏でその成果を披露します。

石田泰尚、そして石田組の様々な活躍を見ることができる公演です。



「石田組ジュニア」との共演 ©藤本史昭



「弦楽合奏部応援プロジェクト」指導の様子

3. コンサートとともに年末のみなとみらいの街も楽しむ

商業施設やホテルが集積するみなとみらい地区に立地し、ビフォー&アフターコンサートも楽しめることが魅力の横浜みなとみらいホール。本公演では、ホールと同じくクイーンズスクエア横浜内にある横浜ベイホテル東急と連携し、本公演のチケットが付いた宿泊プランをご用意しています。コンサートとともに、年末ならではの特別な賑わいをみせるみなとみらいの街をお楽しみください。

★宿泊プランの詳細は下記 URL をご参照ください。

<https://yokohama-minatomiraihall.jp/news/data-20250830-363.html>

